

四島のかけ橋

第74号
2024年1月1日
(月曜日)

発行所
北方領土返還要求運動
神奈川県会議
〒231-8588 横浜市中区日本大通1
TEL 045-285-0905
発行人 綾井 祐一



横浜新港ふ頭9号岸壁に停泊する北方四島交流等事業に使用する船舶「えとびりか」



加藤会長挨拶



武井副知事挨拶



山本理事長挨拶



神奈川大学学生による発表

協が全国の大学生等を北海道根室市に招聘し、北方領土問題に関する講義及びグループディスカッション等を通じて、北方領土問題を正しく理解してもらい、意識を高めることにより、返還運動の後継者を育成することを目的として実施されたものです。学生たちからは、「若い人が考え、取り組んでほしい」と願う元島民の声を紹介し「私たちが世代が率先して関心を持ち、解決に努力する使命が芽生えた」との想いが伝えられました。



三遊亭金八師匠



左から野良のりおさん、真坂雅さん



県立湘南高校合唱部の皆さん



当日、会場ホワイエでは、県立金沢総合高校の生徒の皆さんが研修旅行で訪問した、北方領土隣接地域の学習成果として製作したポスターを掲示させていただきました。ポスターを御覧になられた方々からは、「よく調べられている」といった声が寄せられました。



<https://youtu.be/fSzbBu6CEHg>

四島の記憶をたどって 第三十七回県民大会を開催 会場は横浜情報文化センター

令和五年十一月十三日(月)、横浜市中区の「横浜情報文化センター」情文ホールにおいて、第三十七回北方領土返還要求運動神奈川県民大会を開催しました。本大会は、現下のウクライナ情勢により北方領土元島民の方々が北方四島でのお墓参りも出来ない、大変厳しい状況にあること等を踏まえ、「元島民」の方々に寄り添うことをテーマに、大会名を「四島の記憶をたどって」とし、「北方領土ゼミナール」参加大学生の報告(元島民の方の体験談を聞いての感想等)、「元島民体験談の朗読」といっ

た「元島民」の方々に主眼を置いたプログラム構成で実施しました。

会員をはじめ約二〇〇名が参加した本大会では、主催者の加藤会長の「戦後七十八年を経た今もロシアの不法占拠状態が続いている。厳しい状況だが、外交交渉を支えるのは私たち一人ひとりの返還を求める意志だ」との挨拶の後、来賓の武井副知事、山本理事長及び独立行政法人北方領土問題対策協会(以下「北対協」という)の山本茂樹理事長から、当県民会議の活動への敬意と今後の運動の激励がありました。武井

副知事からは、元島民の平均年齢が八十七歳を超えたこと等を踏まえ、「県民総ぐるみで運動の輪を広げる必要がある」、山本理事長からは、「今まで以上に全国の返還要求運動関係者が一丸となって北方四島の返還を求める国民世論を結集させて、ねばり強く運動を展開していくことが何よりも重要である」との言葉をいただきました。

続いて、神奈川大学の学生二名から、令和五年九月に開催された「北方領土ゼミナール」について、参加報告がありました。「北方領土ゼミナール」は、北対

協が全国の大学生等を北海道根室市に招聘し、北方領土問題に関する講義及びグループディスカッション等を通じて、北方領土問題を正しく理解してもらい、意識を高めることにより、返還運動の後継者を育成することを目的として実施されたものです。学生たちからは、「若い人が考え、取り組んでほしい」と願う元島民の声を紹介し「私たちが世代が率先して関心を持ち、解決に努力する使命が芽生えた」との想いが伝えられました。

最後に、石川理事(神奈川県地域婦人団体連絡協議会会長)から、神奈川県民の総意を結集し、ねばり強く運動を推進するという大会宣言が提案され、満場一致で採択されました。

現在、YouTube登録チャンネルにおいてアーカイブを公開中なので、是非、下記URL又は二次元コードからアクセスいただき、御覧いただきたいと思

理解を深めた上で、体験談の朗読に臨みました。

プログラムのしめくりは、県立湘南高校合唱部の皆さんが「銀河鉄道の夜」を唄った。石川理事の二曲を元島民の望郷の思いを込めて歌い上げました。「銀河鉄道の夜」は、色丹島元島民の得能宏さんをモデルにしたアニメ映画「ジバンニの島」の主題歌です。

最後に、石川理事(神奈川県地域婦人団体連絡協議会会長)から、神奈川県民の総意を結集し、ねばり強く運動を推進するという大会宣言が提案され、満場一致で採択されました。

現在、YouTube登録チャンネルにおいてアーカイブを公開中なので、是非、下記URL又は二次元コードからアクセスいただき、御覧いただきたいと思

三遊亭金八師匠 プロフィール

一九七〇年北海道根室市生まれ。
一九九〇年四月四代目三遊亭金馬に入門、住み込み弟子として修行。
一九九〇年五月前座となり楽屋入り、上野鈴本演芸場で初高座。
一九九三年十一月二ツ目昇進。
二〇〇二年三月真打昇進。
北海道根室市出身で北方領土元島民二世(父が歯舞群島志発島・相泊というところから「北方領土寄席」として、北方領土を題材にした「北方領土落語」や「北方領土南京すすだれ」など社会的なものもネタとして取り入れ活動。北海道をはじめ、全国で北方領土関連のイベント・講演会で北方領土に関する落語や講演も行う。北方領土返還要求運動全国大会では司会も務める。

県立湘南高校合唱部 プロフィール

こんにちは！神奈川県立湘南高校合唱部です。
湘南高校合唱部は1946年に創部され、昨年に創部75周年を迎えました。個性豊かな部員と共に、湘南高校の合言葉である「最も困難な道に挑戦せよ」のもと、日々音楽の楽しさに触れながら部活動に取り組んでおります。

歌唱曲はいわゆる「合唱曲」と呼ばれる曲のみならず、ヘンデルの「メサイア」のような宗教曲から、Mrs. GREEN APPLEの「ニラボ曲」である「僕のこころ」などのJ-POPまで多岐にわたります。中には、全国高等学校総合文化祭鹿児島大会にて披露した「JANGER」など、踊りながら歌うものもあり、体を使った表現にも挑戦しています。

福王寺先生の感性豊かな指導のもと、和気あいあいとした雰囲気の中で、唯一無二の音楽をこれからも作り上げていきます！

野良のりおさん プロフィール

俳優・タレント。東京都出身。吉本興業所属。特技はチェロ、一輪車、フルート。
2022年まで神奈川県舞台芸術人材育成事業「マガカル・パフォーミングアーツ・アカデミー」に所属。
《主な出演作》
マガカル・パフォーミングアーツ・アカデミー『パイティンショウワール』
2023年A.R.P本公演「葛飾ナバ」作演出・A.ロクマン
2021年映画「特撮喜劇大木勇造人生最大の決戦」(監督・石井良和) 未希役
2021年映像作品「蟬の恋」(監督・市川健太監督・金沢知樹) 若尾佐知代役

真坂雅さん プロフィール

俳優・OKAMI企画プロデューサー。
横浜国立大学教育人間科学部卒業。専攻は理科教育。
自身による演劇プロジェクト「OKAMI企画」として、東京都と秋田県の2拠点で演劇公演やイベントの企画・製作を行いながら、神奈川県・東京での舞台やCMに出演。2022年まで神奈川県舞台芸術人材育成事業「マガカル・パフォーミングアーツ・アカデミー」に所属し、扉内謙介氏を師事。
現在は演劇カンパニー「アオノオモチャバコ」、株式会社CLEOに所属し活躍の場を広げている。

得能宏さん プロフィール

俳優・タレント。東京都出身。吉本興業所属。特技はチェロ、一輪車、フルート。
2022年まで神奈川県舞台芸術人材育成事業「マガカル・パフォーミングアーツ・アカデミー」に所属。
《主な出演作》
マガカル・パフォーミングアーツ・アカデミー『パイティンショウワール』
2023年A.R.P本公演「葛飾ナバ」作演出・A.ロクマン
2021年映画「特撮喜劇大木勇造人生最大の決戦」(監督・石井良和) 未希役
2021年映像作品「蟬の恋」(監督・市川健太監督・金沢知樹) 若尾佐知代役

灯台

平和を願って
北方領土返還要求運動神
奈川県民会議が発足したの
が昭和六十年十一月、それ

から二年を経て、昭和六十
二年七月に「四島のかげ橋」
第一号が生まれました。今
回は「四島のかげ橋」第七
十四号になります。

「四島のかげ橋」の執筆
に当たって、これまで北方
領土四島の返還について述
べてきましたが、今号は世
界の平和について述べたい
と思います。御承知のお
り、令和四年二月二十四日、
ロシアはウクライナへの軍
事侵略を開始し、以降、民
間人に死傷者を出す攻撃を
行い、病院、学校、住宅な
どの市民の建物に被害を与
えています。国際法に違反
する無差別攻撃が行われ
る一部は戦争犯罪に当れ
る可能性があるとされてい
ます。軍事侵略が始まった
最初の週の終わりに、ウ
クライナでは百万人以上の
民間人が自宅を離れ、そ
の多くがウクライナ国外に
避難し、神奈川県にも何名
かの方々が避難をされてき
ております。ロシア国内で

は、戦争について報じた出
版物を理由に、当局が複数
の独立系メディアのサイト
へのアクセスを遮断し、大
手独立系放送局が閉鎖され
るなど、当局による検閲は
新たな段階に達したとされ
ています。戦況が始まった
最初の週には、ロシア全
土における数千人の反戦デ
モ参加者が恣意的に拘束さ
れたそうです。残念ながら、
二年近く経った現在も侵略
は続いており、翻って中
東に目を向けると、イス
ラエルとパレスチナ、ハマ
スの戦争が連日のように
報道され、一般市民の多く
の方々が犠牲となり、特に
多くの子供たちが犠牲とな
るという報道に心を痛めて

おります。これらの戦争の
一刻も早い終結を願うば
かりです。

北方四島交流等事業使用
船舶「えとぴりか」を訪問
して

令和五年十月二十日(金)
から三日間、独立行政法人
北方領土問題対策協会(以
下「北対協」という。主催
の下、横浜新港ふ頭九号岸
壁(横浜市中区新港二丁目
五番一号(ハンマーヘッド
の近くになります))。以下
「横浜港」という。)に北方
四島交流等事業使用船舶
「えとぴりか」(以下「えと
ぴりか」という。)が接岸
し、一般公開されました。
北対協では、「えとぴりか」
を、北方四島との交流やお
募参りといった、北方四島
交流等事業(以下、「四島
交流等事業」という。)だけ
ではなく、啓発事業に活用
することで、北方領土問
題に関する国民一般の理
解・関心を広げることを目
的に、全国各地の港におい
て、「えとぴりか」の一般
公開を実施しています。当
日は天候にも恵まれ、返還
要求運動関係者や船舶ファ
ンのみならず、子供連れ家



えとぴりか



ポスター

して定められました。
本年も二月七日(水)に
「北方領土返還要求全国大
会」が東京で開催される予
定です。

さらに深め、全国的な北方
領土返還運動の一層の推進
を図るため、一九八一年一月
六日の閣議了解により、二
月七日が「北方領土の日」と

族や若者、周辺のお祭出場
者等、多くの方が来場され
船内見学を楽しみ、当初の
見込みをはるかに上回る、
約三千三百名の方が観船さ
れたそうです。

私は初日の十月二十日、
快晴のなか取材を兼ねて横
浜港に向かいました。かつ
て私が平成二十三年八月十
八日より五日間、第二十回
北方四島交流訪問事業に参
加した際に乗船したのは
「ロサ・ルゴサ」という、四
百八十トンの、波が立つと
厳しく揺れる船舶でした。
それに比べると、「えとぴ
りか」は、その二倍強の千
百二十四トンであり、目を

見張るほど立派できれいな
船舶でした。
北対協の山崎さんが船内
を詳しく案内してくださ
り、大変有意義な時間を過
ごすことができました。「え
とぴりか」の横浜港への入
港は、今回が初めてのこ
とであり、「北方領土エリカ
ちゃん」とそのボーイフレ
ンドの「エリオくん」が出
迎えてくれ、船内では、「北
方領土エリカちゃん」の
タンブラー、北方領土パ
ネルで楽しく「北方領土」
を学ぶことができる企画が
開催されています。この
ほか、客室の四名部屋、八
名部屋、浴場、病室、広い

食堂兼集會室(九十六名が
収容可能で、各種研修にお
いて勉強会にも利用されま
す。)があり、以前の「ロサ
ルゴサ」に比べて全てが快
適な船舶だと思いました。
残念ながらビザなし交流
は、現在、ウクライナ情勢
を踏まえた我が国の制裁措
置に反発し、ロシアが一方
的に停止を表明しており、
領土問題の解決に向けて続
けられてきた交流がいつ再
開されるのかといった懸念
が広がっています。元島民
の方々は御高齢となり、こ
の「えとぴりか」による募
参も出来ずに心を痛めてい
ることと思いますので、一

編集後記

刻も早く募参ができるよう
願っています。(綾井)



客室



食堂兼集會室

四島想い 心に点す 返還の火

令和五年度

北方領土に関する標語・キャッチコピー

〈最優秀賞〉

東京都大田区 小川昭二さん

二月七日(水)は
「北方領土の日」
一八五五年の二月七日

(旧暦では安政元年十二月二
十一日)、伊豆の下田におい
て日魯通好条約が調印され
た。この条約で日露両国の
国境が平和裏に定められ

北方四島が日本の領土とし
て初めて国際的に明確にな
りました。そうした経緯を
踏まえて、北方領土問題に
対する国民の関心と理解を

さらに深め、全国的な北方
領土返還運動の一層の推進
を図るため、一九八一年一月
六日の閣議了解により、二
月七日が「北方領土の日」と

して定められました。
本年も二月七日(水)に
「北方領土返還要求全国大
会」が東京で開催される予
定です。

県民会議では、「北方領
土返還運動全国強調月間」
である二月中、JR横浜駅
NewDaysビジョンで、
北方領土に関する啓発映像
を放映します。

一回三十秒の「啓発映像」
が、JR横浜駅NewDays
ビジョン四面で流れる
予定です。
なお、この他にも、川崎

ルサイネー
ルや本厚木駅の
電光ビジョ
ン、ミナカ小
田原・小田原
駅東西自由連
絡通路設置の
デジタルサイ
ネージなどに
よる広報を予
定しています。

「啓発映像」放映を実施!!

JR横浜駅 NewDaysビジョン

市各区役所の窓口のデジタ



JR横浜駅 NewDaysビジョン

「啓発映像」放映を実施!!

(綾井)